

令和7年度 天皇杯・皇后杯 全日本バレーボール選手権大会 新潟県ラウンド
新潟県男女優勝大会 開催要項



主催 公益財団法人日本バレーボール協会
共催 一般社団法人日本バレーボールリーグ
後援 長岡市教育委員会
新潟日報社
主管 新潟県バレーボール協会

- 開催趣旨** 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 開催期日** 令和7年 7月 5日（土）
- 会場** 長岡市みしま体育館
住所〒940-2312 新潟県長岡市三島中条 1434 番地 TEL 0258-41-2133
- 参加資格** 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。
- 競技規則** 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
使用球:5号球、ネットの高さ:2.43m（男子）、2.24m（女子）
- 競技方法** 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。
※優勝チームはブロックラウンドへ出場する。
- 競技日程**

開館・受付	8時30分	代表者会議	9時00分
開会式	なし	競技開始	9時30分
- 大会使用球** 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球を男女4球ずつ実行委員会から支給し、準決勝・決勝より使用する。
男子：モルテン製（V5M5000）／女子：ミカサ製（V300W）
※上記以外は通常のもルテン・ミカサボールを使用する。
- チーム編成** チーム編成：1チームは部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー各1名、（チームスタッフ）、選手18名以内とする。必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。申込み後の選手変更は競技者番号を含めて認められない。なお、各試合の役員・選手14名は、試合ごとにエントリーする。
監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者に基づく、公認バレーボールコーチ1・公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4の有資格者とする。
- 申込方法** MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申込みを行い、大会参加料を現金書留にて下記にする郵送すること。

【郵送先】 〒940-1104 新潟県長岡市摂田屋町 2594-5

天皇杯皇后杯 新潟県ラウンド総務担当 若松岳人 宛

11. 申込締切 令和7年 6月25日(水) 必着 (期日に遅れた場合は、いかなる理由でも受付けない)
12. 参加料 一般10,000円 中学・高校5,000円
13. 抽選会 令和7年 6月27日(金)午後6時30分より、長岡市立大島中学校(会議室)にて行う。
14. 代表者会議 令和7年 7月 5日(土) 午前9時00分より、長岡市みしま体育館会議室で行う。なお、各チームは必ず1名以上出席すること。
15. 開会式 開会式、閉会式共に行わない。
16. その他
 - ・本大会優勝チームは、令和7年9月13日(土)、14日(日)に福井県福井市で開催されるブロックラウンド(北信越)に出場すること。
 - ・選手番号の文字は明瞭に判読できる数字とし、番号は1番から18番までとすることが望ましい。
 - ・部長・監督・コーチ・マネージャー章は、規定のものを左胸部に付けること。
 - ・参加申込チーム名は、登録チーム名とする。
 - ・各チームに審判、記録及び補助員をお願いします。
 - ・参加選手は、大会前に医師による診断を必ず受けること。選手の健康管理についてはチーム及び個人の責任としてこれを受け止め、充分留意すること。
 - ・競技中の負傷については応急手当を行うが、それ以後の責任は負わない。
 - ・本大会に参加する選手及びチームスタッフは、傷害保険へ加入していることが望ましい(H19.4.1付け「大会出場時の傷害保険への加入について」を参照)。
 - ・練習会場はありません。会場は土足厳禁です。
 - ・貴重品等の管理は、各チームで行ってください。
 - ・参加申込書に記載された個人情報につきましては、大会プログラム作成以外の目的で使用することはありません。

問合せ先

長岡市バレーボール協会

天皇杯皇后杯新潟県ラウンド

担当 若松岳人

E-MAIL <sf7js2@bma.biglobe.ne.jp>

携 帯 090-2176-5803